



オタマジャクシは何を食べるの

何でも食べる

石やどろについている水草や、小さな動物プランクトンなどを食べます。飼うときには、パンくず、ごはんつぶ、かつおぶし、煮た野菜などをあたえます。金魚のえさも食べます。

オタマジャクシはカエルの子

オタマジャクシはカエルの子どもです。カエルの種類ごとに、オタマジャクシは少しずつちがっています。林の水たまりには、小さくて、まっ黒なオタマジャクシがいます。これが、あの大きなカエルになるヒキガエルの子どもです。

たんぼでは、これより、ずっと大きいオタマジャクシが見つかります。ヒキガエルより、体の小さいトノサマガエルのオタマジャクシです。親のカエルが大きいからといって、オタマジャクシも大きいとはかぎりません。

オタマジャクシはすべて雑食性

親のカエルは種類ごとに、少しちがったえさを食べますが、オタマジャクシは種類に関係なくすべて雑食性です。水の中にある動物質や植物質のものを何でも食べます。

(監修・中山 周平)

